



平成22年4月15日

各位

会社名 株式会社シンニッタン
 代表者 代表取締役社長 橋本 諭
 (コード番号 6319 東証第1部)
 問合せ先 執行役員財務部長 小林 謙治
 電話 044-200-7811

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

本日発表いたしました「特別損失の計上に関するお知らせ」及び最近の業績動向等を踏まえ、平成21年11月6日に公表した平成22年3月期(平成21年4月1日～平成22年3月31日)の業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 12,000	百万円 △300	百万円 △150	百万円 △450	円 銭 △17.23
今回修正予想(B)	11,500	110	350	△900	△34.45
増減額(B-A)	△500	410	500	△450	—
増減率(%)	△4.2	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	18,168	1,411	2,128	659	25.15

(2) 個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,700	百万円 △160	百万円 220	百万円 120	円 銭 4.59
今回修正予想(B)	5,600	△60	360	△690	△26.41
増減額(B-A)	△100	100	140	△810	—
増減率(%)	△1.8	—	63.6	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	7,983	245	878	△98	△3.74

(3) 修正の理由

売上高につきましては、当社主要取引先の自動車産業や建設機械産業では、一部に回復傾向が出てきていますが、当社製品の使用される商用車や大型の建設機械は生産台数が伸びず、前回の予想を若干下回る見込みです。

利益につきましては、当社グループ挙げての原価低減活動の効果もあり、営業利益・経常利益では予想を上回る見通しですが、当期純利益につきましては、本日発表しました「特別損失の計上に関するお知らせ」に記載しましたとおり、平成22年3月期決算において、財務の健全性を図る為、貸倒引当金及び関係会社株式評価損を計上することとしたことにより、前回発表の業績見通しを大巾に下回る見込みです。

上記のとおり、修正いたします。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想 (平成21年11月6日)	—	未定	未定
今回修正予想	—	3円00銭	3円00銭
当期実績	0円00銭	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	0円00銭	15円00銭	15円00銭

(2) 修正の理由

当社は、現在の株主の皆様への配当を充実するとともに、収益力ならびに内部留保の状況等を勘案し、安定的かつ継続的に行うことを基本とし、配当政策として業績連動の観点も加え、連結配当性向30%を目指しております。

平成22年3月31日を基準日とする剰余金の配当につきましては、貸倒引当金繰入計上による特別損失の計上がありますが、利益状況また当社の配当方針等を総合的に勘案し、3円とさせていただきます。

(注)上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性がございます。

以上